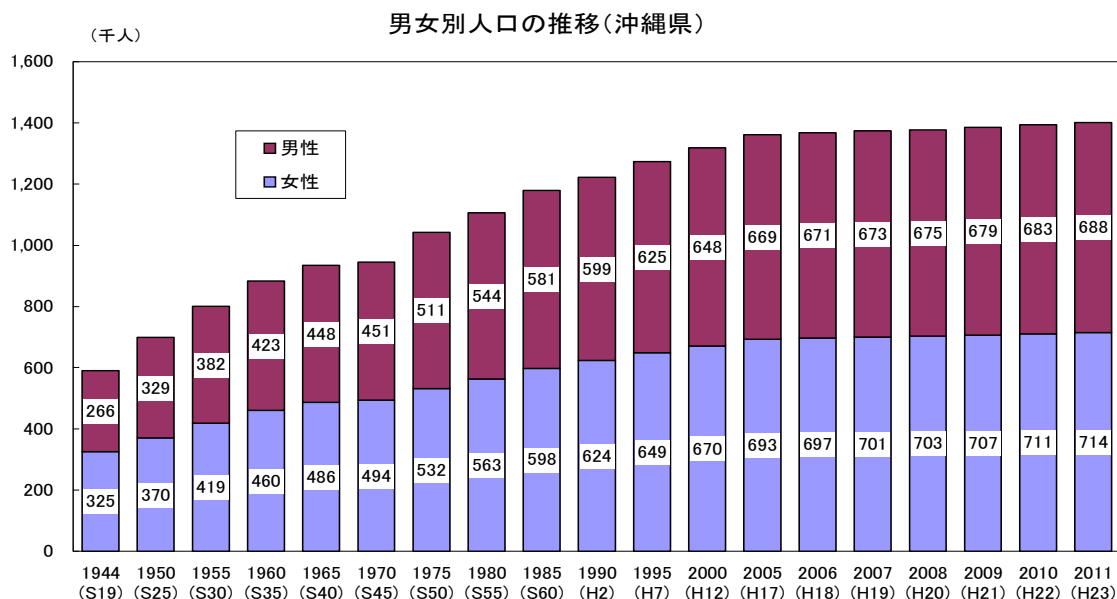

資料編

1 男女共同参画の状況

(1) 人口動態

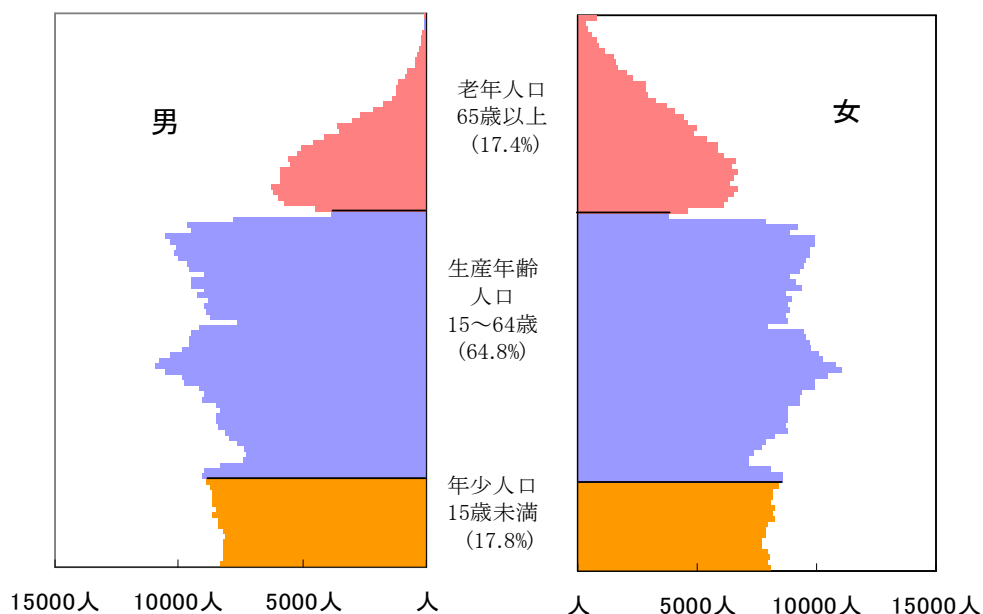
①男女別人口の推移

平成23年10月1日現在の本県の人口は、1,401,933人となっている。男女別にみると、女性が714,168人、男性が687,765人で、女性が26,403人多く、女性の割合が一貫して男性を上回っており、平成23年は本県人口の51.0%を女性が占めている。



資料出所:総務省「国勢調査」(平成22年)、沖縄県企画部「沖縄県推計人口」(平成23年10月現在)

【参考】沖縄県の人口ピラミッド

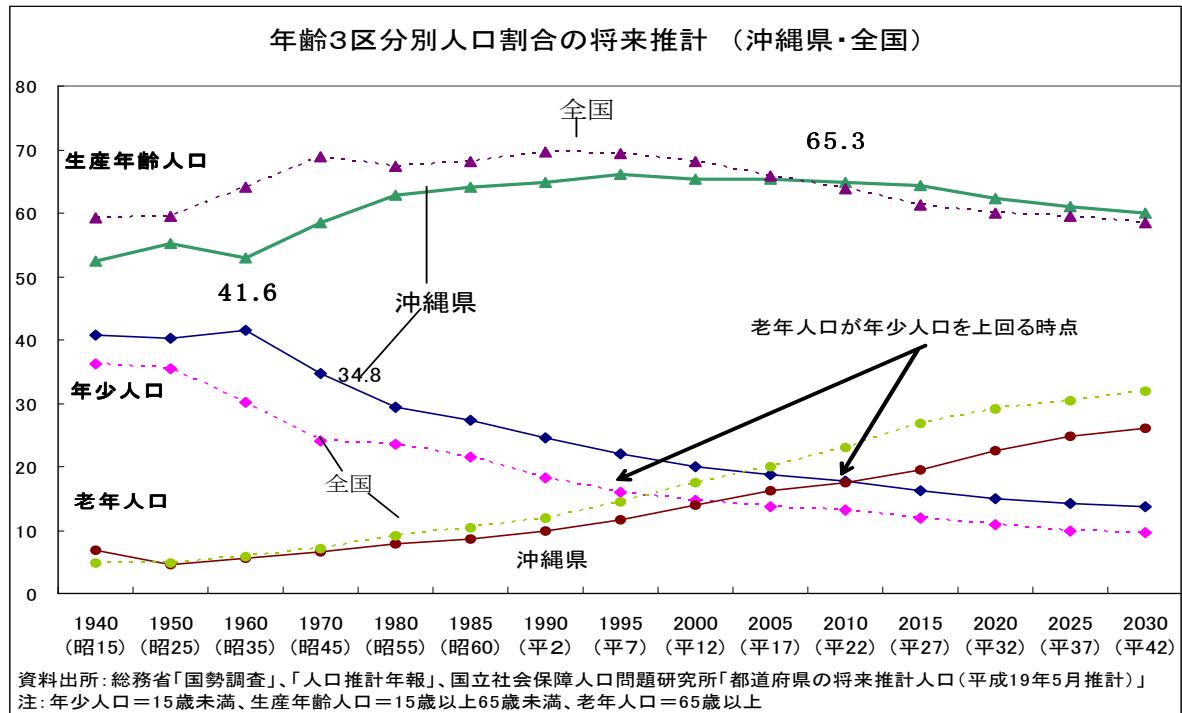


資料出所:総務省「国勢調査」(平成22年)

②年少人口の推移

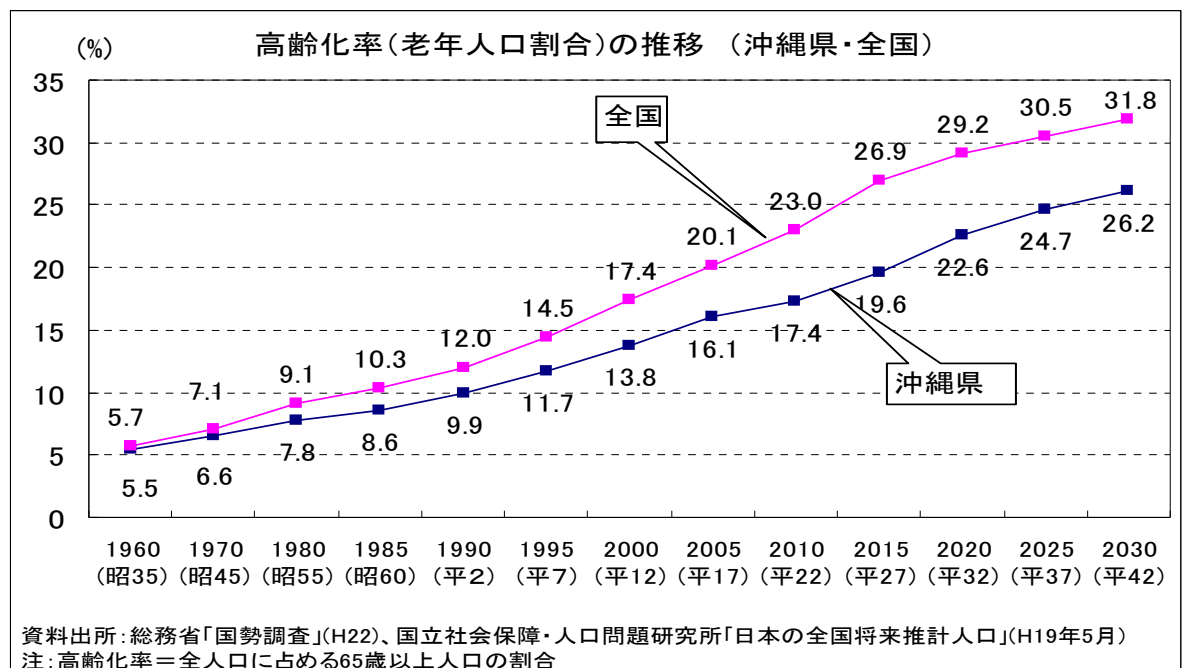
本県の人口に占める年少人口の割合をみると、昭和35年の41.6%をピークに減少し続け、平成22年には17.8%となっている。平成22年の老年人口は17.4%である。

平成19年5月推計の沖縄県将来推計人口では、平成22年に年少人口の割合と老年人口の割合がほぼ等しくなり、平成27年には老年人口が年少人口を上回ると推計されている。



③老年人口の推移

本県の人口に占める高齢者の割合を示す高齢化率は、昭和35年の5.5%から増加の一途をたどり、推計で平成27年に19.6%に達する見込みである。



④高齢者の年齢階級別人口

本県の65歳以上の高齢者人口は23万9,486人で、そのうち女性が13万7,783人、男性が10万1,703人で、女性が57.5%を占めている。

女性が占める割合について、75歳以上が62.9%、80歳以上で68.0%、100歳以上では87.5%となっており、高齢になるにつれて女性の割合が高い。

高齢者の年齢階級別人口（沖縄県）

（単位：人、％）

平成22年 (2010)	総人口	65歳以上人口							
		65歳以上人口	65～69歳		70～74歳		75歳以上人口		
			75～79歳	80歳以上	100歳以上				
男女計	1,392,818	239,486	58,525	61,027	119,934	50,317	68,746	871	
女性	709,490	137,783	29,933	32,437	75,413	27,871	46,780	762	
男性	683,328	101,703	28,592	28,590	44,521	22,446	21,966	109	
女性の割合	50.9%	57.5%	51.1%	53.2%	62.9%	55.4%	68.0%	87.5%	

資料出所：総務省「国勢調査」（平成22年）

⑤高齢者のいる世帯

本県の世帯状況をみると、65歳以上の親族のいる世帯が平成22年には15万8,798世帯（30.6%）、65歳以上高齢者の一人暮らし世帯は4万390世帯（7.8%）、75歳以上の単身世帯は2万1,148世帯（4.1%）となっている。

昭和60年から平成22年までの推移をみると、一般世帯が55.6%増加しているのに対し、65歳以上単身世帯、75歳以上単身世帯は、それぞれ189.7%、226.9%増加している。

高齢者のいる世帯数の推移（沖縄県）

（単位：世帯、％）

	一般世帯	65歳以上の親族のいる世帯								
		65歳以上の単身世帯	単身世帯 の中の女 性の割合		75歳以上の単身世帯			単身世帯 の中の女 性の割合		
			総数	女性	男性	総数	女性		男性	
1985 (昭和60)年	333,576	76,452 (22.9)	13,943 (4.2)	11,435 (3.4)	2,507 (0.8)	82.0	6,469 (1.9)	5,317 (1.6)	1,152 (0.3)	82.2
1990 (平成2)年	362,998	86,066 (23.7)	16,929 (4.7)	13,810 (3.8)	3,119 (0.9)	81.6	8,122 (2.2)	6,720 (1.9)	1,402 (0.4)	82.7
1995 (" 7)年	403,060	101,442 (25.2)	20,914 (5.2)	16,481 (4.1)	4,433 (1.1)	78.8	10,071 (2.5)	8,354 (2.1)	1,717 (0.4)	83.0
2000 (" 12)年	440,095	97,397 (22.1)	27,392 (6.2)	20,001 (4.5)	7,391 (1.7)	73.0	13,095 (3.0)	10,483 (2.4)	2,612 (0.6)	80.1
2005 (" 17)年	486,981	145,193 (29.8)	34,587 (7.1)	23,822 (4.9)	10,765 (2.2)	68.9	16,827 (3.5)	13,102 (2.7)	3,725 (0.8)	77.9
2010 (" 22)年	519,184	158,798 (30.6)	40,390 (7.8)	26,808 (5.2)	13,582 (2.6)	66.4	21,148 (4.1)	15,963 (3.1)	5,185 (1.0)	75.5

資料出所：総務省「国勢調査」(H22)

注：()は一般世帯に占める割合

⑤ひとり親世帯

平成20年の「沖縄県ひとり親世帯実態調査報告書」によると、本県のひとり親世帯は3万1,354世帯で、そのうち母子世帯は2万6,846世帯、父子世帯は4,508世帯となっており、ひとり親世帯の85.6%を母子世帯が占めている。

平成15年に行った調査よりひとり親世帯総数は増加しており、母子世帯及び父子世帯ともに増加している。

母子世帯、父子世帯ともに世帯数については前回調査より増加しているが、世帯総数に対する出現率をみると、母子世帯では0.19ポイント、父子世帯では0.03ポイント減少している。

ひとり親世帯数・出現率（沖縄県）

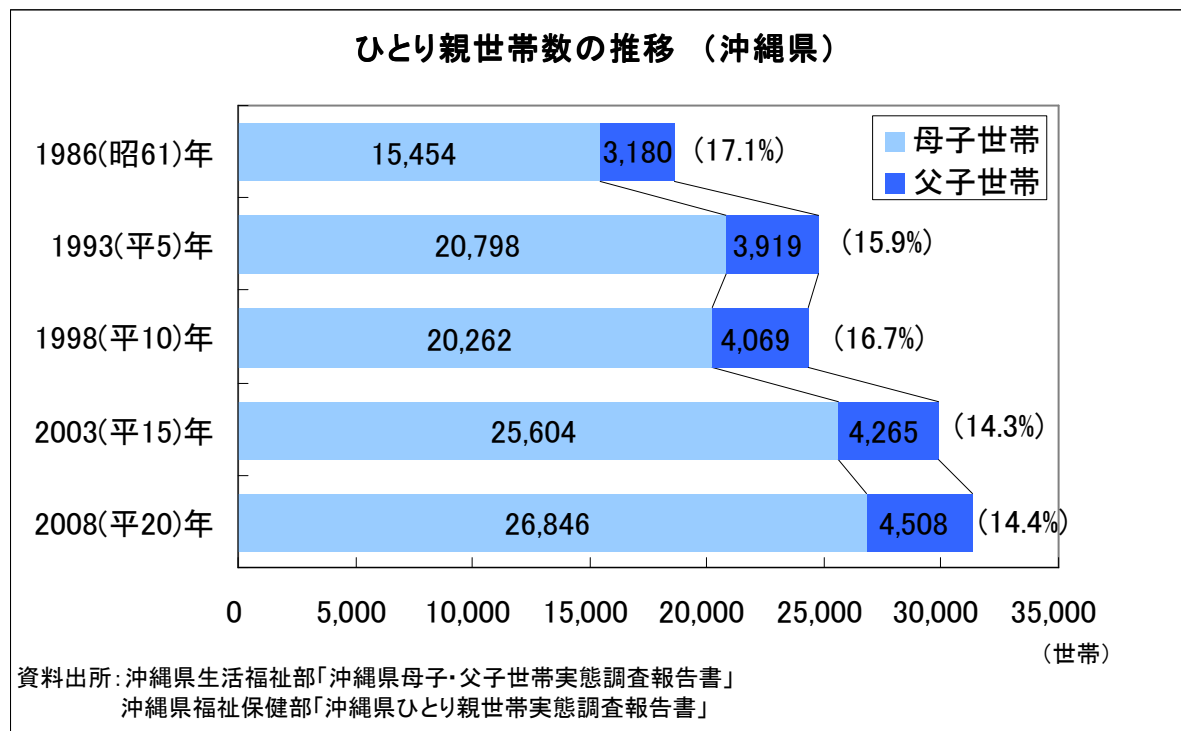
(単位:件、%)

	総世帯数	ひとり親世帯総数	母子世帯		父子世帯	
			世帯数	出現率	世帯数	出現率
1986(昭和61)年	354,565	18,634	15,454	4.36	3,180*1	0.94
1993(平成5)年	403,350	24,717	20,798	5.16	3,919	0.97
1998(平成10)年	429,799	24,331	20,262	4.71	4,069	0.95
2003(平成15)年	474,797	29,869	25,604	5.39	4,265	0.90
2008(平成20)年	516,727	31,354	26,846	5.20	4,508	0.87

資料出所: 沖縄県生活福祉部「沖縄県母子・父子世帯実態調査報告書」
 沖縄県福祉保健部「沖縄県ひとり親世帯実態調査報告書」

注: *1父子世帯の数値は昭和60年度調査の結果(世帯総数339,255世帯)

ひとり親世帯数の推移（沖縄県）



資料出所: 沖縄県生活福祉部「沖縄県母子・父子世帯実態調査報告書」
 沖縄県福祉保健部「沖縄県ひとり親世帯実態調査報告書」

(2) 男女の生活時間

本県の女性の家事関連時間は、3時間37分、男性は、39分となっており、男性は女性の1/5程度である。

男女の(家事関連)生活時間 (分)						
		家事	介護・看護	育児	買い物	家事関連時間
沖縄県・女	総数	2時間31分	7分	30分	29分	3時間37分
	10～24歳	21分	0分	12分	17分	50分
	25～44歳	2時間35分	2分	1時間12分	34分	3時間33分
	45～64歳	2時間32分	16分	14分	40分	3時間42分
	65歳以上	2時間14分	9分	4分	21分	2時間48分
	有業	2時間08分	5分	18分	29分	3時間
無業	3時間21分	10分	49分	32分	4時間52分	
沖縄県・男	総数	16分	2分	8分	13分	39分
	10～24歳	8分	1分	2分	9分	20分
	25～44歳	13分	0分	18分	14分	45分
	45～64歳	17分	2分	4分	13分	36分
	65歳以上	33分	9分	3分	15分	1時間
	有業	12分	1分	11分	12分	36分
無業	16分	5分	3分	15分	39分	
全国・女		2時間34分	5分	22分	34分	3時間53分
全国・男		17分	2分	4分	15分	38分

資料出所：総務省「社会生活基本調査」(平成18年)
 注：(下図も同様)
 ・1週間を平均した1日の時間
 ・「家事関連時間」=「家事」+「介護・看護」+「育児」+「買い物」

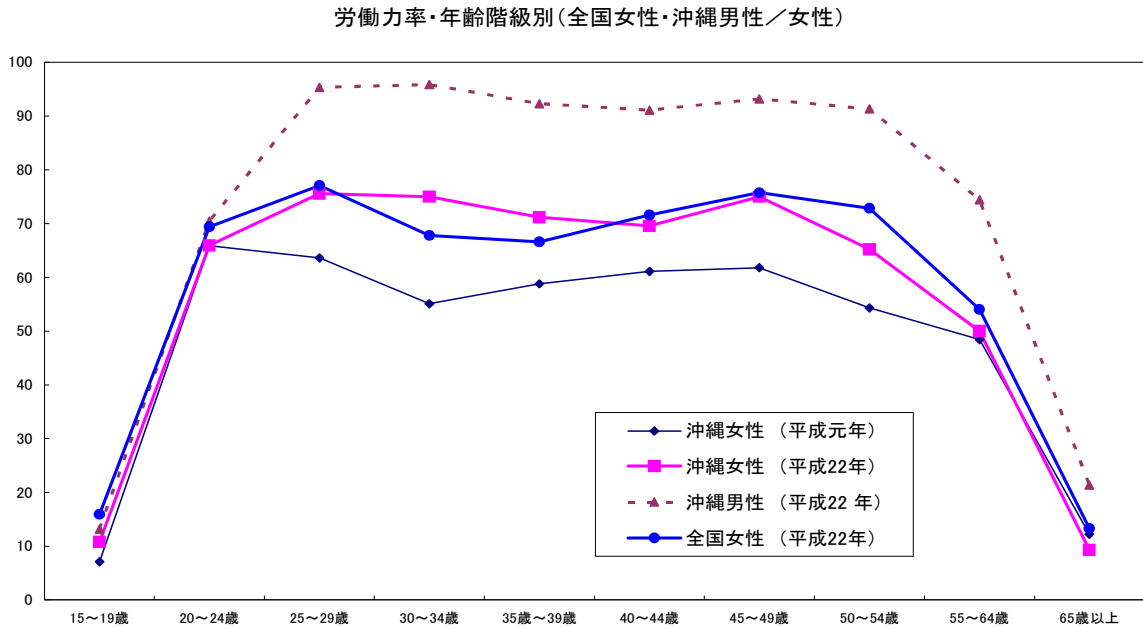
夫と妻の(家事関連)生活時間 (分)						
		家事	介護・看護	育児	買い物	家事関連時間
沖縄県・女	夫・妻ともに有業(共働き)	2時間59分	5分	29分	34分	4時間07分
	夫・有業、妻・無業	4時間39分	5分	1時間41分	46分	7時間11分
	夫・無業、妻・有業	3時間01分	7分	17分	27分	3時間52分
	夫・妻ともに無業	4時間12分	17分	21分	35分	5時間25分
沖縄県・男	夫・妻ともに有業(共働き)	11分	0分	14分	11分	36分
	夫・有業、妻・無業	11分	3分	18分	15分	47分
	夫・無業、妻・有業	36分	1分	17分	18分	1時間12分
	夫・妻ともに無業	32分	12分	4分	17分	1時間05分

資料出所：総務省「社会生活基本調査」(平成18年)
 注：夫・妻の生活時間については、全ての年齢層を含めた夫と妻の平均生活時間になる。

(3) 就業状況

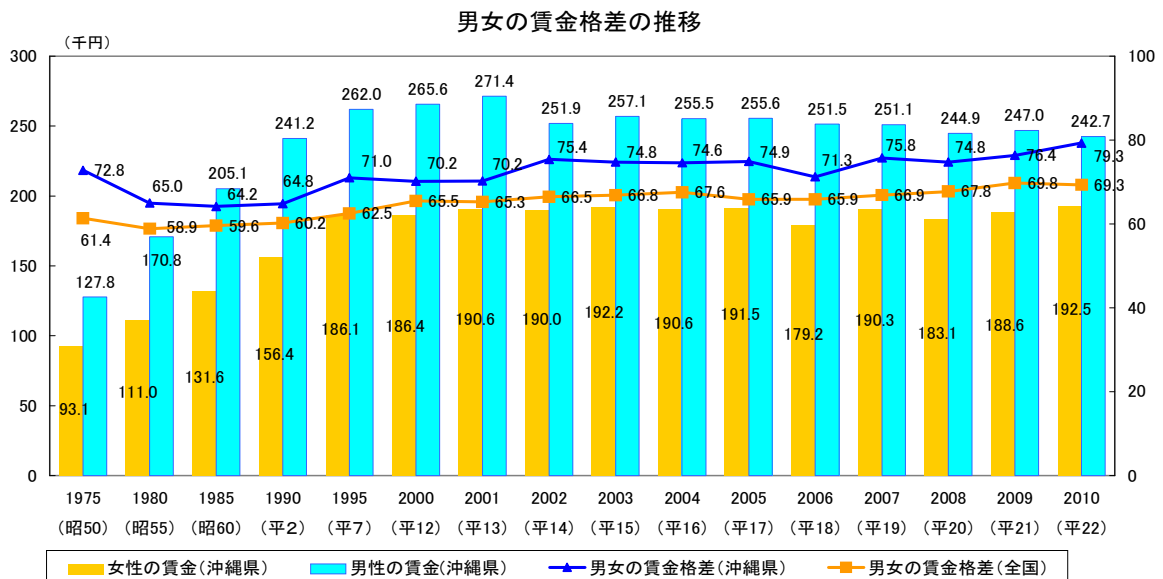
①女性の年齢階級別労働力率

全国の女性の労働力率を年齢階級別にみると、30歳代を底とするいわゆる「M字カーブ」を描いている。本県の状況を全国と比べると、30歳代の女性の労働力率は全国をやや上回るが、40歳代以降の労働力率は全国を下回っている、



②男女の賃金格差

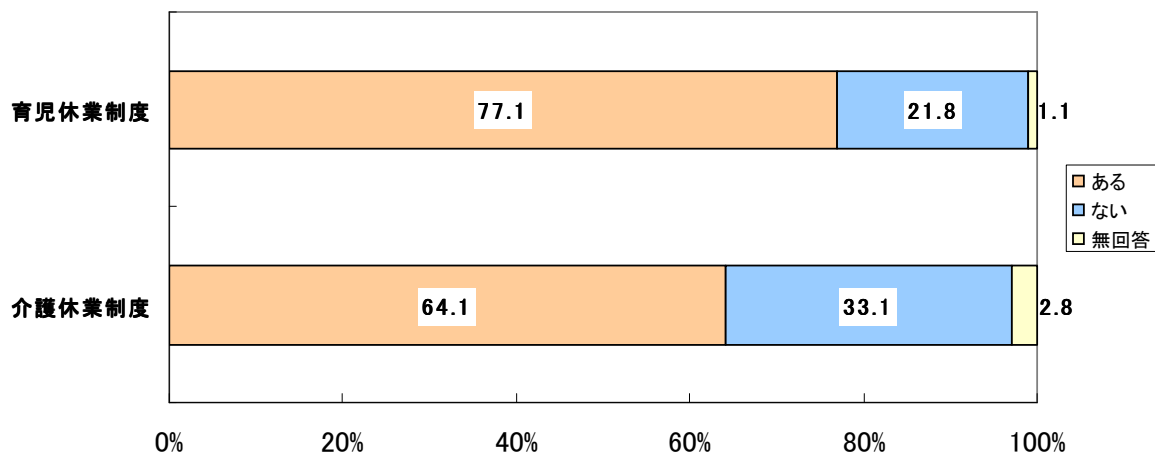
本県の所定内給与額は、男性が24万2,700円、女性が19万2,500円で、男女格差（男性の給与を100とした場合の女性の給与）は79.3で、前年より2.9増加 しており、男女の格差は縮小している。



(4) 育児・介護休業制度

「平成22年度沖縄県労働条件等実態調査」によると、889事業所中育児休業制度がある事業所は685事業所（77.1%）で、前年度に比べ3.9ポイント減少し、介護休業制度がある事業所は570事業所（64.1%）で前年度に比べ5.9ポイント減少している。

育児・介護の休業制度の有無（沖縄県）



資料出所：沖縄県観光商工部雇用労政課「平成22年度沖縄県労働条件等実態調査」
 ※回収結果 県内889事業所(回収率44.5%)

また、育児休業取得率は、女性が91.2%で、前年に比べ3.6ポイント増加し、男性が1.3%で前年度に比べ1.1ポイント減少している。

育児休業取得率の推移（沖縄県）

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
女性	87.8	88.3	91.8	87.6	91.2
男性	1.8	1.0	1.9	2.4	1.3

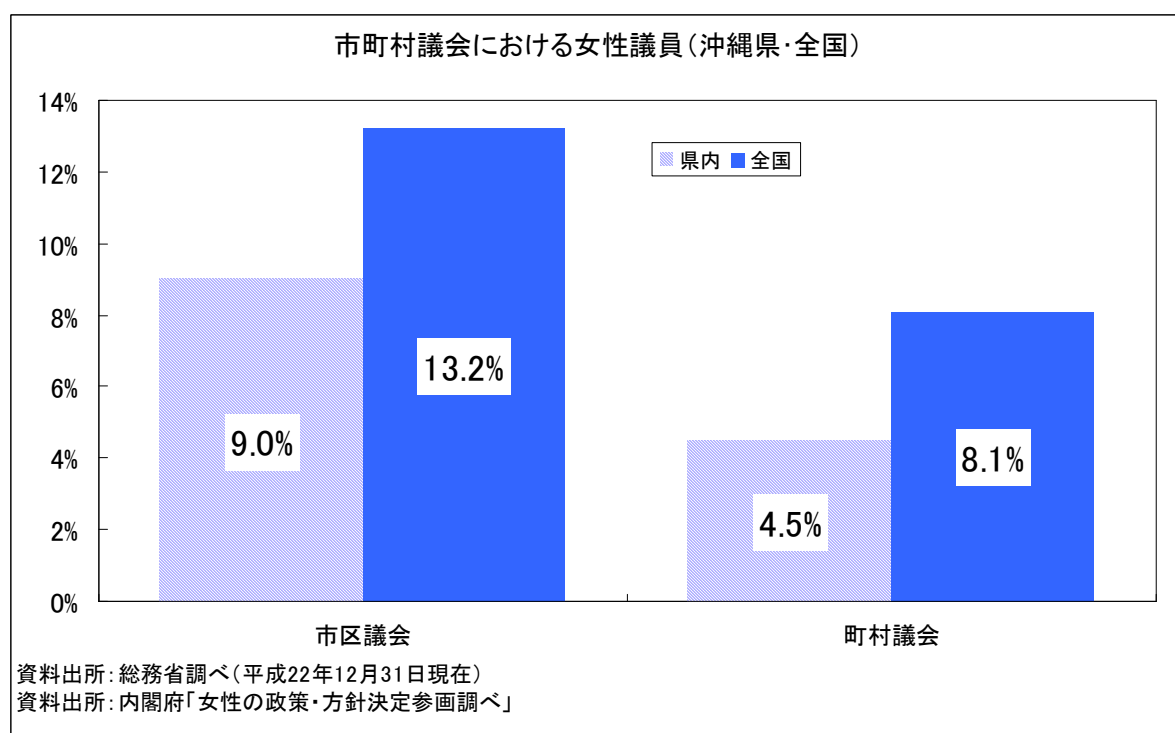
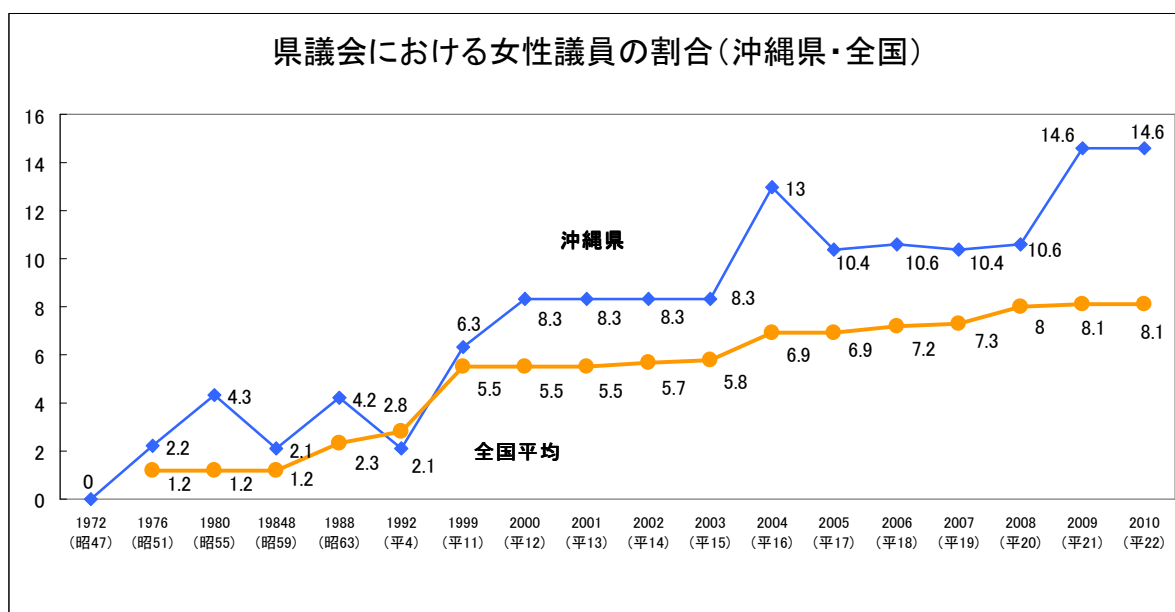
資料出所：沖縄県観光商工部雇用労政課「平成22年度沖縄県労働条件等実態調査」
 ※回収結果 県内889事業所(回収率44.5%)

(5) 女性の社会参画

① 地方議会議員

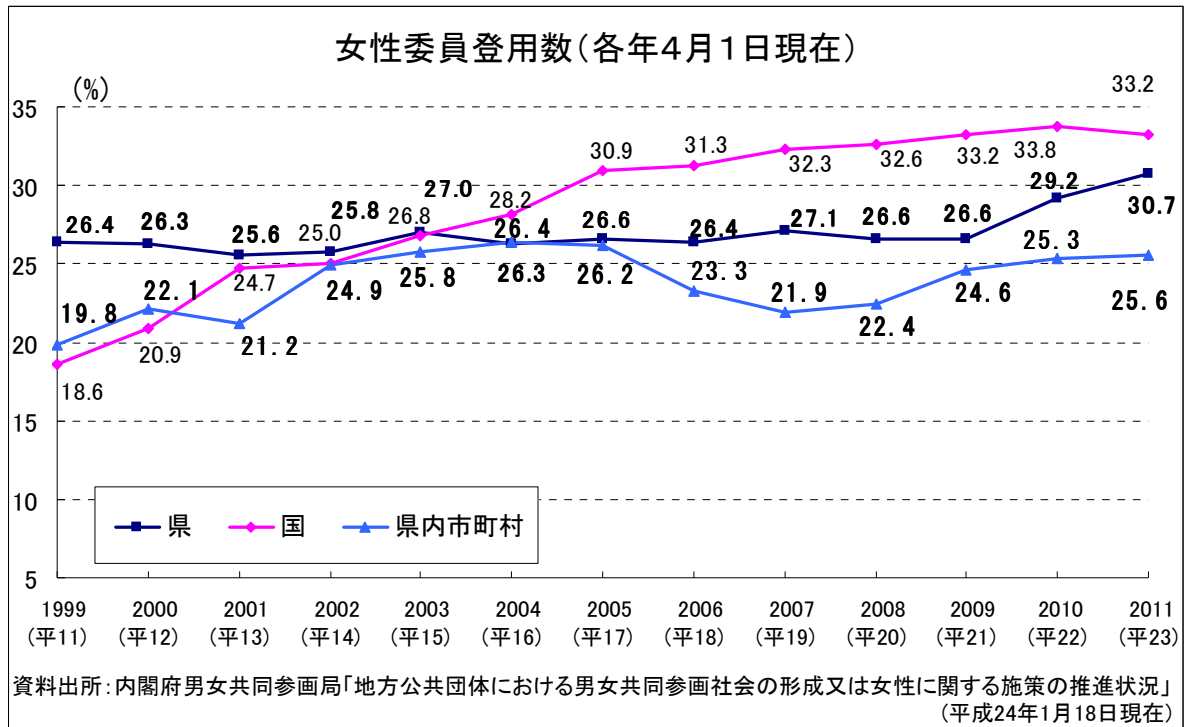
平成22年12月現在、県議会議員48人中女性議員は7人（14.6%）となっており全国都道府県平均の8.1%を6.5ポイント上回っている。全国では平成11年の統一地方選挙の結果、それまでの女性県議会議員94人から159人への大幅な増加が見られた。

県内の市町村議会における女性議員は、市議会が27人で9.0%、町村議会が16人で4.5%となっている。全国平均と比較すると、市議会では全国を4.2ポイント、町村議会では3.6ポイント下回っている。



②審議会等における女性委員の登用

平成23年の本県における教育委員会や選挙管理委員会などの行政委員会（地方自治法第180条の5関係）、その他の審議会における女性委員の数は、委員総数1,523人中467人で、割合は30.7%となっている。平成11年度以降26%前後で推移してきたが、平成23年度は前年度より1.5%上昇している。



③事業所における女性の登用

「平成22年度沖縄県労働条件等実態調査」によると、事業所における管理職の人数について、10,254人のうち男性は8,185人（79.6%）、女性は2,069人（20.2%）となっている。

事業所における管理職の人数と割合

(単位: 人、%)

	計	役職名				役職不明
		部長	課長	係長	その他	
女性	2,069 20.2% (18.2%)	175 10.8% (9.4%)	531 18.2% (15.2%)	762 24.0% (23.2%)	596 23.6% (19.4%)	5 50.0%
男性	8,185 79.8% (81.8%)	1,451 89.2% (90.6%)	2,380 81.8% (84.8%)	2,416 76.0% (76.8%)	1,933 76.4% (80.6%)	5 50.0%
合計	10,254	1,626	2,911	3,178	2,529	10

()内は平成21年度

資料出所: 沖縄県観光商工部雇用労政課「平成22年度沖縄県労働条件等実態調査報告書」